

入札公告（建設工事）

次のとおり一般競争入札（政府調達協定対象外）に付します。

平成28年4月21日

支出負担行為担当官
沖縄防衛局長 井上 一徳

1 工事概要

- (1) 工事名 旧嘉手納飛行場（28）廃棄物混じり土等の処分に係る土工事
- (2) 工事場所 沖縄県沖縄市諸見里2丁目1番1号(旧嘉手納飛行場一部返還跡地内)
- (3) 工事内容 本工事は、場内に仮置きされている廃棄物混じり土等について、フレキシブルコンテナバッグやドラム缶に詰込みを実施し、それらを別途発注予定の土砂運搬処分業務のダンプトラックに積込みを実施するものである。
- (4) 工期 平成28年12月25日まで。
- (5) 本工事は、工事費内訳明細書の提出を義務付ける工事である。
- (6) 本工事は、資料提出及び入札を紙（電子入札システムは使用しません。）で行う。

2 競争参加資格

- (1) 予算決算及び会計令（昭和22年勅令第165号。以下「予決令」という。）第70条及び第71条の規定に該当しない者であること。
- (2) 防衛省における平成27・28年度一般競争（指名競争）参加資格（以下「防衛省競争参加資格」という。）のうち、「土木工事」又は「とび・土工・コンクリート」で級別の格付を受け、沖縄防衛局に競争参加を希望していること（会社更生法（平成14年法律第154号）に基づき更生手続開始の申立てがなされている者又は民事再生法（平成11年法律第225号）に基づき再生手続開始の申立てがなされている者については、手続開始の決定後、再度級別の格付を受けていること。）。
- (3) 会社更生法に基づき更生手続開始の申立てがなされている者又は民事再生法に基づき再生手続開始の申立てがなされている者（(2)の再度級別の格付を受けた者を除く。）でないこと。
- (4) 防衛省競争参加資格の「土木工事」に係る総合審査数値（資格審査結果通知書の記3の点数）が800点以上990点未満又は「とび・土工・コンクリート」に係る総合審査数値（資格審査結果通知書の記3の点数）が800点以上であること。
- (5) 平成13年度以降入札公告日までに元請けとして完成、引渡しが完了した工事のうち、土木工事を施工した実績を有すること（共同企業体の構成員としての

実績は、出資比率が20%以上のものに限る。）

- (6) 次の基準を全て満たす主任技術者又は監理技術者を当該工事に専任で配置できること。
- ア 一級土木施工管理技士又はこれと同等以上の資格を有する者であること。
- イ 平成13年度以降入札公告日までに完成、引渡しが完了した工事のうち、次に示す工事の経験を有する者であること。
- ・土木工事を施工した経験
- ウ 監理技術者にあつては、監理技術者資格者証及び監理技術者講習修了証を有する者であること。
- (7) 競争参加資格確認申請書（以下「申請書」という。）及び競争参加資格確認資料（以下「資料」という。）の提出期限の日から開札の時までの期間に、沖縄防衛局長から、「工事請負契約等に係る指名停止等の措置要領について（通達）」（防整施（事）第150号。28.3.31）に基づく指名停止を受けていないこと。
- (8) 上記1に示した工事に係る設計業務等の受注者又は当該受注者と資本若しくは人事面において関連がある建設業者でないこと。
- (9) 入札に参加しようとする者との間に資本関係又は人的関係がないこと。
- (10) 沖縄防衛局の管轄区域（沖縄県）内に建設業法の許可（当該工事に対応する建設業種）に基づく本店、支店又は営業所が所在すること。
- (11) 都道府県警察から暴力団関係業者として防衛省が発注する工事等から排除するよう要請があり、当該状態が継続している有資格業者でないこと。

3 入札手続等

(1) 担当部局

〒904-0295 沖縄県中頭郡嘉手納町字嘉手納290-9
沖縄防衛局総務部契約課
TEL 098-921-8131（内線155）

(2) 入札説明書の交付期間、交付場所等

- ア 交付期間 平成28年4月21日から平成28年5月27日まで（行政機関の休日に関する法律（昭和63年法律第91号）第1条第1項に規定する行政機関の休日（以下「行政機関の休日」という。）を除く。）の毎日、午前9時から午後5時まで。最終日は正午まで。
- イ 交付の方法 すべて、電子データで交付を行う。
文書類等 PDF（Acrobat8形式以下）
申請書類：一太郎（Ver2007形式以下）等
なお、標記以外の形式による提供は一切行わない。
- ウ 使用条件 ダウンロードした資料の取扱いに関する利用規則に同意すること。

エ その他

通信環境の不具合等のため、希望する者は電子情報の提供を依頼することができる。

この場合、(1)へ「図面データの取り扱いに関する同意事項」(記入・押印済みのもの)、データを保存するために必要な、CD-ROM 1枚(未使用のもの)及び着払いのラベル(宅配業者の場合)又は切手(書留分・日本郵便の場合)を貼付した返信用の封筒を同封し、送付すること。

なお、配送によるもの以外の対応は行わない。また、この対応により被った不利益や損害については、一切補償しない。

※ 「図面データの取り扱いに関する同意事項」の書式については、防衛省・自衛隊のホームページより入手可能である。

(http://www.mod.go.jp/j/procurement/kensetsukouji/oshirase/pdf/koji_004.pdf)

(3) 申請書及び資料の提出期間、提出場所及び提出方法

ア 提出期間 平成28年5月2日 正午まで。

イ 提出方法 持参又は郵送(書留郵便に限る。)若しくは託送(書留郵便と同等のものに限る。)(以下「郵送等」という。)すること。

(4) 入札書の受領期限等

ア 受領期限 平成28年5月26日 正午まで

イ 提出方法 持参すること。(郵送等による提出は認めない。)

(5) 開札の日時及び場所

ア 開札日時 平成28年5月30日 午前9時30分

イ 開札場所 沖縄防衛局1階 入札室1

4 その他

(1) 手続において使用する言語及び通貨 日本語及び日本国通貨に限る。

(2) 入札保証金及び契約保証金

ア 入札保証金 免除

イ 契約保証金 納付(保管金の取扱店 日本銀行コザ代理店)。ただし、利付国債の提供(保管有価証券の取扱店 日本銀行コザ代理店)又は金融機関若しくは保証事業会社の保証(取扱官庁 沖縄防衛局)をもって契約保証金の納付に代えることができる。

また、公共工事履行保証証券による保証を付し、又は履行保証保険契約の締結を行った場合は、契約保証金を免除する。なお、契約保証金の額、保証金額又は保険金額は請負代金額の10分の1(予決令第86条の調査を受けた者との契約については請負代金額の10分の3)以上とする。

(3) 入札の無効 本公告に示した競争参加資格のない者のした入札、申請書又は技術資料に虚偽の記載をした者のした入札及び入札に関する条件に違反した入札は無効とする。

- (4) 落札者の決定方法 予決令第79条の規定に基づいて作成された予定価格の制限の範囲内で最低の価格をもって有効な入札を行った者を落札者とする。ただし、落札者となるべき者の入札価格によっては、その者により当該契約の内容に適合した履行がなされないおそれがあると認められるとき、又はその者と契約を締結することが公正な取引の秩序を乱すこととなるおそれがある著しく不適当であると認められるときは、予定価格の制限の範囲内の価格をもって入札した他の者のうち最低の価格をもって入札した者を落札者とすることがある。
- (5) 落札者となるべき者の入札価格が予決令第85条の規定に基づいて作成された基準（以下「調査基準価格」という。）を下回っている場合は、予決令第86条の調査（以下「低入札価格調査」という。）を行うので、協力しなければならない。
- (6) 低入札価格調査を受けた者との契約については、前金払の割合を請負代金額の10分の2以内とする。
- (7) 専任の監理技術者の配置が義務付けられている工事において、調査基準価格を下回った価格をもって契約する場合には、監理技術者とは別に同等の要件を満たす技術者の配置を求めることがある。
- (8) 配置予定監理技術者の確認 落札者決定後、発注者支援データベース・システム等により配置予定の監理技術者の専任制違反の事実が確認された場合、契約を結ばないことがある
なお、種々の状況からやむを得ないものとして承認された場合の外は、配置予定技術者の変更を認めない。
- (9) 契約書作成の要否 要
- (10) 関連情報を入手するための照会窓口 3(1)に同じ。
- (11) 競争参加資格の級別の格付を受けていない者の参加 2(2)に掲げる競争参加資格の級別の格付を受けていない者も3(3)により申請書及び資料を提出することができるが、競争に参加するためには、開札の時に当該資格の格付を受け、かつ、競争参加資格の確認を受けていなければならない。
- (12) 予定価格に対して、著しく低い価格又は高い価格で応札した場合は、当局の行う調査に協力を求める場合がある。
- (13) 一般競争参加資格確認通知書により競争参加資格があると認めた者が応札しなかった場合は、当局の行う調査に協力を求める場合がある。
- (14) 詳細は、入札説明書による。